

サッカーの活動における暴力根絶に向けて

▶暴力根絶ディスカッション

現在、今年度実施する指導者養成講習会、リフレッシュ研修会の準備や確認を進めています。本誌10～11ページに掲載しているように、ライセンス講習会においてはあらゆる科目の中でディスカッションを増やし、双方向性かつ受講生自身で考えてつくり上げる要素を多くし、より身に付く形で学習が進むようにしたいと考えています。

その中の一つとして、暴力根絶についてもディスカッションを行います。窓口寄せられる相談内容から見ても、社会的にこの問題に対する認識、意識が向上し、改善に向かっていくと感ぜられるまでには至っていません。この話題に触れると、身近なこととして受け止めていない人が多いように感じられます。自身は「暴力はしないし、周りにもないと思う」ということで、深く考えるきっかけを持っていない人も実際に多いようです。しかし、この問題は、一人一人が「自分自身はしない」ということだけでなく、「周りで気になることには働き掛ける、そして世の中の意識や雰囲気を変えていく」という広く大きな力を必要としています。指導者としてだけでなく、選手同士等、スポーツ界で起こるあらゆる暴力・暴言をなくしていきたいのです。そのためには、指導に関わる一人一人の意識を高め、しっかりとした認識と、必要な際に行動するためのよりどころを持っていただきたいと考えています。

実際、ディスカッションを行う中で、身近な環境について、また解決に向けた方策について、具体的に考え、グループで情報を交換することでさまざまなアイデアも出てきています。こうした輪を地道に広げていくことが重要と考え、ライセンス講習会、リフレッシュ研修会で実施していき、またインターンシップ課題として、自チームなど身近なグループの中でこのディスカッションを主催し、広め、それを報告していただくこととしました。指導者仲間、保護者、選手たちを含め、いろいろなグループで皆で考える機会を広げていただきたいと考えています。

▶相談のすすめ

指導現場は時にクローズで、指導者は孤独

な存在となることもあります。日々の指導やそれをめぐる活動の中で、あらゆることを自分自身で解決していかなくてはならない状況にある方も多いのではないかと思います。そのことが、場合によっては指導者のストレスやプレッシャーとなってしまうこと、またクローズとなった指導現場が不適切な対応を助長しやすく、エスカレートしやすい環境となりうることが指摘されています。

近年、「メンター」という言葉、役割がいろいろな場でクローズアップされるようになってきています。「良き指導者」「優れた助言者」「恩師」という意味で、自分自身の仕事やキャリアについて助言・指導してくれる人のことを指します。会社や学校組織等でも取り入れられている個別支援です。

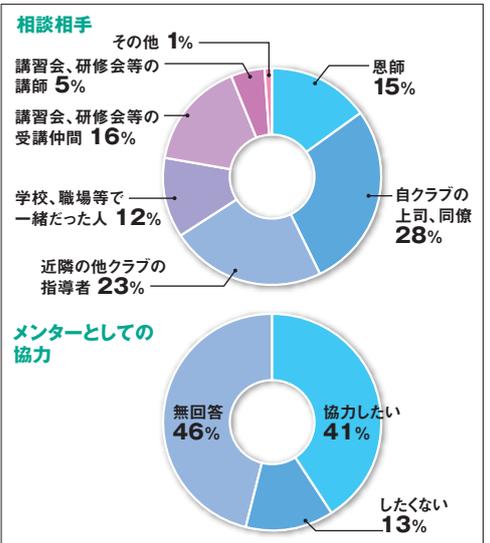
うまくいかないこと、悩み、もっとよく知りたいことは、日々の活動の中で出てきます。勉強する場として指導者講習会や研修会もありますが、それらを受ける時点で全てが気になっているわけではありませんし、困ったときにすぐに受けられる状況にあるとは限りません。そんなときに、良き相談相手がいることは大きな助けとなります。

大阪府サッカー協会の協力を得て、指導現場での悩み、相談の状況について、アンケートをとらせていただきました。「相談相手が身近にいない」という人が12.4%います。これをゼロにしたいと考えています。相談したい内容は多岐にわたります。相談できる相手も内容により異なる場合があります。相談できる人は複数いることが望ましいと考えられます。

相談相手については、右図の通りです。いろいろなつながりを促進したいと考えています。本来は、自然発生的に生まれ、育まれていく関係であると思いますが、促進するために、コーチ・スクエアのようなマッチングできる制度にできないか検討しています。しかし、考察すべき要素が多く、準備に時間を要します。まずは講習会や研修会等の講師、そして受講仲間のネットワークを大切にいただくことから始めたいと思います。同じ目的で勉強の場を共にし、互いのことが分かった状態でのつながりは、発展しやすいと考えています。指導現場で起こることは、正解を与える、求めるという性質のもの

ではないことが多いと思いますが、考え方の整理や自分の考えを客観視し、深める機会となります。一人で行き詰まらず、相談や情報交換、チームや指導者の交流等、指導活動を豊かにするきっかけとしていただければと思います。

このアンケートで、最後に「このような制度ができたら協力しても良いと思うかどうか」を聞いたところ、協力したいという方が41%いました。自分が役に立つなら協力したい、さまざまな方の意見を聞きたい等を挙げていただいています。一方、さまざまなライセンスの方にアンケートしたこともあり、「自分自身が経験不足なので、まだ無理」という方もいました。しかし、この結果は全体として勇気付けられるものであったと感じています。ぜひ指導者仲間みんなで互いに声を掛け合い、共に考え、意見を交換し、深めていけるような文化にしたいと考えています。



▶暴力根絶多種目ポスター

以前より暴力根絶のポスターを作成していましたが、学校やさまざまな場で使用したいという声をいただき、サッカーだけでなく、スポーツ全般のバージョンを作成しました。ぜひ広く活用していただきたいと考えています。

